



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 リソルホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5261 URL https://www.resol.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 平田 秀明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8861  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,123	△10.9	13	△98.2	10	△98.6	△339	—
2019年3月期第2四半期	11,362	△2.2	760	△1.9	723	2.9	110	△80.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △308百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 164百万円 (△71.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△61.10	—
2019年3月期第2四半期	19.86	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	37,347	14,053	34.3	2,304.19
2019年3月期	35,236	15,093	38.4	2,435.08

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 12,798百万円 2019年3月期 13,525百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	2.6	1,000	30.3	1,900	22.3	1,450	1.8	261.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	5,564,200株	2019年3月期	5,564,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	9,821株	2019年3月期	9,806株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	5,554,385株	2019年3月期2Q	5,554,618株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き緩やかな景気回復が持続しているものの、一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、米中貿易摩擦の長期化が懸念されるなど海外経済の不確実性に加え、韓国旅行者の減少、消費増税による影響などで、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、ホテルを中心とした新規施設の開業による収益基盤拡大を着実に進めながら、新たな事業への準備や新しいマーケットの開拓などに取組みました。また、グループの価値基準である「あなたのオフを、もっとスマイルに。」と長期方針である3つの「やさしい」の実践を各事業において徹底し、お客様の満足度向上を図りました。

ホテル運営事業では、本年4月に「ホテルリソル秋葉原」「ホテルリソル横浜桜木町」「ペット&スパホテル伊豆高原」、7月に「ペット&スパホテル伊豆ワン」の運営を開始するとともに、宿泊の多様化に対応する新しいスタイルのホテル開発を進めるなど、事業拡大を図りました。

ゴルフ運営事業では、シチュエーションに応じた4つの運営スタイル「上級」「カントリークラブ」「カジュアル」「リゾートコース」でお客様のニーズに対応するとともに、会員サービスの向上策として、グループ施設共通で使える「リソルカードG」会員の拡大と会員リピート率アップにより集客強化に努めました。

CCRC事業では、千葉大学及び長柄町と提携し「リソルの生命の森」(2020年4月「リソルの森」に名称変更予定)で推進する「大学連携型CCRC」構想に向けて、健康長寿延伸プログラムの質・量の充実を図りました。また、更なる満足度向上と収益拡大を目指し、上級化路線に向けた施設の大規模リニューアル工事で温浴施設新設工事に着手いたしました。

福利厚生事業では、働く人々の健康と幸せづくりをサポートするため、会員ニーズに応えた人気サービスメニューとの業務提携を積極的に進め、利用者が満足する商品づくり強化による利用率向上を図りました。

再生エネルギー事業では、本年下期の本格稼働に向けて、福島県では約37メガワットの太陽光発電事業(売電単価36円及び32円)の大型開発工事を順調に進めております。

不動産関連事業では、保養所や別荘の再生・活性化に取組み、ペット同伴ホテルへの再生を行いました。投資再生事業では、本年下期に売却を計画している投資再生ビジネスを推進いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、ホテル運営事業において新規施設の運営を開始するなど業容拡大を図りましたが、投資再生ビジネスの収益を下期に予定していることや、台風等の自然災害による特別損失の計上もあり、売上高は10,123百万円(前年同期比10.9%減)、営業利益は13百万円(前年同期比98.2%減)、経常利益は10百万円(前年同期比98.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は339百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益110百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,110百万円増加し、37,347百万円となりました。これは主に有形固定資産の増加等によるものであります。負債につきましては、23,293百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,150百万円増加しております。これは主に、長期借入金の増加等があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月13日に公表しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,500,731	2,494,521
売掛金(純額)	1,567,942	1,317,417
商品	138,343	166,406
販売用不動産	1,416,363	1,479,421
貯蔵品	81,619	82,098
未収入金(純額)	625,087	304,551
その他(純額)	908,958	779,264
流動資産合計	7,239,047	6,623,680
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	4,042,651	3,979,896
土地	13,468,721	13,471,581
その他(純額)	4,797,410	7,740,480
有形固定資産合計	22,308,783	25,191,958
<b>無形固定資産</b>		
のれん	1,126,326	1,065,526
その他	405,180	391,416
無形固定資産合計	1,531,506	1,456,943
<b>投資その他の資産</b>		
投資その他の資産合計	4,157,548	4,074,737
固定資産合計	27,997,838	30,723,640
資産合計	35,236,885	37,347,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	337,739	305,531
短期借入金	3,000,000	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,666,320	1,476,170
未払法人税等	193,523	145,506
賞与引当金	163,226	150,656
役員賞与引当金	15,000	—
その他	2,318,380	3,168,643
流動負債合計	7,694,190	7,946,508
固定負債		
長期借入金	7,188,180	10,360,720
預り保証金	3,162,522	3,035,218
退職給付に係る負債	539,515	531,054
従業員特別補償引当金	55,850	22,850
資産除去債務	150,340	146,939
その他	1,352,886	1,250,508
固定負債合計	12,449,294	15,347,290
負債合計	20,143,484	23,293,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,401,700	2,401,700
利益剰余金	8,834,044	8,105,852
自己株式	△23,257	△23,318
株主資本合計	15,160,574	14,432,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△22
土地再評価差額金	△1,621,503	△1,621,503
退職給付に係る調整累計額	△13,683	△12,429
その他の包括利益累計額合計	△1,635,204	△1,633,954
非支配株主持分	1,568,030	1,255,154
純資産合計	15,093,400	14,053,521
負債純資産合計	35,236,885	37,347,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	11,362,916	10,123,823
売上原価	4,381,570	4,130,168
売上総利益	6,981,346	5,993,655
販売費及び一般管理費	6,221,271	5,979,769
営業利益	760,075	13,886
営業外収益		
受取利息	30	14
受取賃貸料	3,717	7,044
受取保険金	8,861	55,380
還付金収入	693	8,335
その他	36,361	26,755
営業外収益合計	49,663	97,531
営業外費用		
支払利息	43,361	66,618
支払手数料	36,445	32,352
その他	6,513	1,985
営業外費用合計	86,320	100,956
経常利益	723,418	10,460
特別利益		
固定資産売却益	-	212
特別利益合計	-	212
特別損失		
固定資産除却損	2,879	1,023
従業員特別補償引当金繰入額	84,500	26,000
貸倒引当金繰入額	88,519	9,950
災害による損失	8,054	142,912
特別損失合計	183,953	179,886
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	539,464	△169,212
法人税、住民税及び事業税	160,420	130,707
法人税等調整額	215,722	9,398
法人税等合計	376,142	140,105
四半期純利益又は四半期純損失(△)	163,322	△309,318
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,011	30,065
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	110,310	△339,384

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	163,322	△309,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△4
退職給付に係る調整額	965	1,254
その他の包括利益合計	986	1,249
四半期包括利益	164,308	△308,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,296	△338,134
非支配株主に係る四半期包括利益	53,011	30,065



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	539,464	△169,212
減価償却費	345,109	382,980
のれん償却額	74,703	60,799
貸倒引当金の増減額(△は減少)	89,556	7,354
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,633	△12,569
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,800	△8,460
受取利息及び受取配当金	△30	△14
支払利息	43,361	66,618
受取保険金	△8,861	△55,380
従業員特別補償引当金の増減額(△は減少)	42,250	△33,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,000	△15,000
固定資産除却損	2,879	1,023
固定資産売却益	—	△212
災害による損失	8,054	142,912
支払手数料	36,445	32,352
売上債権の増減額(△は増加)	515,210	244,938
たな卸資産の増減額(△は増加)	829,054	△91,600
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,141,204	493,381
仕入債務の増減額(△は減少)	△56,610	△32,207
未払消費税等の増減額(△は減少)	△59,437	43,712
その他の負債の増減額(△は減少)	531,241	810,537
小計	1,813,021	1,868,949
利息及び配当金の受取額	30	14
利息の支払額	△43,193	△65,907
災害による損失の支払額	△8,054	△73,143
保険金の受取額	8,861	55,380
法人税等の支払額	△635,464	△153,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,135,200	1,631,820
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△437,998	△3,302,979
無形固定資産の取得による支出	△20,053	△2,675
有形固定資産の売却による収入	—	212
その他	△336,032	△24,647
投資活動によるキャッシュ・フロー	△794,085	△3,330,088

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,466,720	△300,000
長期借入れによる収入	298,400	4,995,000
長期借入金の返済による支出	△2,125,110	△2,012,610
非支配株主への配当金の支払額	-	△343,019
リース債務の返済による支出	△111,262	△123,648
自己株式の取得による支出	△576	△60
配当金の支払額	△387,302	△387,725
預り保証金の純増減額 (△は減少)	△90,470	△135,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,398	1,692,058
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>391,513</b>	<b>△6,210</b>
現金及び現金同等物の期首残高	2,438,249	2,500,731
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,829,763	2,494,521

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「受取賃貸料」及び「還付金収入」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた40,772千円は、「受取賃貸料」3,717千円、「還付金収入」693千円、「その他」36,361千円となっております。

また、一部の連結子会社において、従来、「販売費及び一般管理費」として計上しておりましたホテル客室清掃等に係る外注費用を、当第2四半期連結会計期間より「売上原価」に計上しております。

この変更は、当社グループの主事業であるホテル運営事業における役務の提供、当該外注費用の比重が高まっており、今後も施設の拡大によりその傾向が強まると見込まれるため、売上原価を厳密に把握する必要性が出たことから、当社グループの原価管理体制を整備し、実態をより適切に表示するために行ったものであります。

なお、この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「販売費及び一般管理費」に計上していた261,873千円を「売上原価」に組替えております。

また、当第2四半期連結会計期間末においてホテル客室清掃等に係る外注費用の金額は393,091千円であり、当該金額は「売上原価」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連 結 損益計算 書計上額 (注②)
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	CCRC事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	不動産関連 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	4,569,644	2,818,652	1,490,221	742,824	1,522,798	218,775	11,362,916	—	11,362,916
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,569,644	2,818,652	1,490,221	742,824	1,522,798	218,775	11,362,916	—	11,362,916
セグメント利益 又は損失(△)	811,119	167,834	50,731	△159,507	569,484	11,421	1,451,084	△691,009	760,075

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△691,009千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連 結 損益計算 書計上額 (注②)
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	CCRC事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	不動産関連 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	5,616,708	2,513,411	1,258,520	704,285	18,617	12,279	10,123,823	—	10,123,823
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,616,708	2,513,411	1,258,520	704,285	18,617	12,279	10,123,823	—	10,123,823
セグメント利益 又は損失(△)	834,387	126,608	△25,648	△188,792	△50,250	△38,089	658,214	△644,328	13,886

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△644,328千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。